

アサヒペン

ラッカーや油性塗料も上塗りできる

水性 サビドメ

強力サビドメ剤配合

用途 屋内外の鉄部
鉄製品の下塗りに

速乾タイプ

LATEX ANTICORROSIVE

●この容器は、水を加えてかきまぜられるよう、多少大きめにつくってあります。中身の塗料は正確な量目にはなりません。
●表示している色、ツヤおよび、容器の中の塗料の色は、乾いてからの塗料の色と、多少異なることがあります。

(一社)日本塗料工業会登録
登録番号 A02011
ホルムアルデヒド
放散等級 F☆☆☆☆
問合せ先 <http://www.toriyo.or.jp>
建築基準法で定められたホルムアル
デヒドの放散量が最も少ない区分
で、店頭に無制限に塗設できます。

無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。

ツヤ消し
1回塗り
0.7L

標準塗り面積
(1回塗り)
8~9㎡
タタミ4.8~5.5枚分

乾燥時間
夏期/30分~1時間
冬期/2~3時間

上塗り時間の目安
夏期/2時間以上
冬期/6時間以上

塗りにくいときは
水
(5%以内)
でうすめて下さい

注意書きをよく読んで
から使用して下さい。

商品名 水性サビドメ 品名 合成樹脂塗料(水系)

成分 合成樹脂(アクリル)、顔料、防錆剤、水

特長

- 塗りやすい水性サビドメ塗料で、鉄部・鉄製品にきわめて高い防錆効果があります。
- 水性塗料だけでなく、ラッカーや油性塗料も上塗りすることができます。

用途

門扉・シャッター・フェンス・スチール家具・機械器具・農機具など鉄部・鉄製品の下塗り(さび止め)

絶えず水がかかったり水につかる場所や、いつも湿っているところ、車のマフラーなど耐熱性が必要なところ、また床面には適しません。

塗装方法

- はがれかかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して充分に取り除きます。
- 塗る面のゴミや汚れを取り、カビはカビとり剤で、油分・ワックスはペイントうすめ液で拭いてよく落とします。
- 塗料がついて困る場所は、あらかじめマスキングテープ等でおおいます。
- フタに手をそえて、フタと容器の間にマイナスドライバーなどを差し込んで開け、棒などで塗料を底から充分にかき混ぜて均一にします。
- 塗料の粘度が高く塗りにくいときは、水で少し(5%以内)うすめます。夏期、塗装面が高温となり、乾燥が速すぎて塗りにくい場合はさらに少しうすめ調整します。
- コーナーや塗りにくいところは先にすじかいバケで塗ります。広い面積の部分はローラーバケ・コテバケ・平バケなどを使うと、速く、楽に塗ることができます。
- マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。※表記の乾燥時間は半硬化(指で軽くこすって跡がつかない状態)の時間です。

用具の手入れ方法 塗料が乾かないうちに、水か湯で洗って下さい。

保管上の注意 ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないように注意して下さい。②直射日光や火気のある場所、-5℃以下になるところ、自動車内などの温度が高くなるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。③残った塗料は、しっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切ってください。

取扱い上の注意 ①表示の用途以外に使用しないで下さい。②体調の悪いとき、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。③目に入ったり、皮膚に付着しないよう、また誤飲しないよう注意して下さい。皮膚に付着したまま放置すると炎症を起こすことがあります。必ず保護手袋を着用して下さい。④塗装中、乾燥中とも換気をよくしその後塗料の臭いがなくなるまでは、ときどき換気をして下さい。⑤塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。⑥塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気のよい日に塗って下さい。⑦塗るときおよび塗った塗料が乾くまでの間も、5℃以下にならないような時間に塗って下さい。⑧つるつるした面は、サンドペーパーで表面を荒らしてから塗って下さい。⑨本品は下塗り用塗料ですので、必ず上塗り塗料を塗って下さい。⑩1回目がよく乾いてから2回塗りすると、よりサビ止め効果があがります。⑪塗り重ねるとき、および上塗りするときは、夏期2時間以上、冬期は6時間以上乾かしてから塗って下さい。⑫塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。⑬容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。⑭やむをえず塗料を捨てるときは、水性塗料用固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。⑮容器を落下させると、中身が漏れることがありますので取扱いに注意して下さい。

警告



●臓器の障害のおそれ

救急処置 ●目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。●誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。●蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。●皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

株式会社 アサヒペン 大阪市鶴見区鶴見4-1-12 <http://www.asahipen.jp>

お客様相談室 ☎06-6934-0300

日本製
01-1411